

庄内地区だより

平成 28 年 12 月

みんなでつくる
住みよいまち 庄内

町 名	世帯数	男	女	人 口
乙 房 町	1,297	1,318	1,449	2,765
関之尾 町	447	397	516	913
庄 内 町	1,020	994	1,193	2,187
菓子野 町	842	928	998	1,926
合 計	3,608	3,635	4,158	7,791

《今月の主な行事予定》

1 日（木）館長会	9:30
4 日（日）庄内川一周Y.O.U遊駅伝大会	9:30
5 日（月）社福協役員会	13:30
5 日（月）高齢者クラブ会長会	9:30
7 日（水）民児協定例会	9:30
9 日（金）高齢者書道教室	9:00
12 日（月）成人式実行委員会	19:30
14 日（水）高齢者民謡教室	13:30
16 日（金）高齢者書道教室	9:00
22 日（木）体育施設利用者調整会議	19:45
28 日（水）高齢者民謡教室	13:30
28 日（水）成人式会場設営（庄内中）	13:30
H29/1/4(水) 成人式（庄内中学校）	10:00



※毎週月曜日は福祉相談日 10時～15時

《庄内地区PTA研究大会を開催》

庄内地区PTA連絡協議会（会長：徳丸義彦 庄内中PTA会長）は、11月16日（水）に【子どもから頼りにされるおとなとして、できることを出し合い、許し合い、励まし合い、支え合い、絆を深め合えるPTA活動を推進しよう】をテーマに研究大会を開催しました。

記念講演では、「脳がわかれば子育てが変わる～脳にいいこと 悪いこと」と題して足立明彦先生（Brain-Lab 心の相談室代表）が、「右脳と左脳、男性脳と女性脳の違いや脳の特性を意識した子育てが大切である」こと等をテンポ良くユーモアを交えて話され、参加した171名のPTA会員は、頷いたり苦笑したりしながら熱心に聞き入っていました。



《第31回 庄内ふるさと祭り 開催》

第31回庄内ふるさと祭り（主催：庄内ふるさと祭り実行委員会 森山浩平実行委員長）は、11月5日、11月6日に庄内小体育館及び庄内地区体育館で開催されました。

バザーでは2,011点の寄贈をいただき、大勢の人で賑わいました。売上金305,250円は地域福祉やボランティア活動の資金として活用されます。また、イベント会場でお願した市赤十字奉仕団庄内分団（山下和代団長）による共同募金は、23,690円が集まり、市共同募金委員会へ納めました。

作品展示会では保育園、幼稚園、小・中学生の作品や地域の方々の書道、絵画、写真、手芸等の力作が展示され、5日、6日の2日間で905人の観覧者が訪れました。

6日のイベントでは午前の部で保育園、幼稚園のマーチングやリズム、小学生による民俗芸能伝承活動の発表や中学校吹奏楽部の演奏があり、午後の部では「公民館対抗歌合戦」に各自治公民館から20名の方々が参加されました。

また、3小学校対抗「長縄飛び」大会や花咲か爺一座による「皿回し」、「お楽しみ抽選会」等もあり、多彩なイベントが開催され、終日、多くの参加者で盛り上がりしました。



バザー



作品展示



庄内中吹奏楽部



幼稚園・保育園のマーチング・リズム



乙房小奴踊り



菓子野小俵踊り



庄内小夫婦踊り



相撲甚句（町区）



皿回し



歌合戦 優勝



北田恵美ショー

なお、公民館対抗歌合戦の成績は、次のとおりでした。

公民館対抗の部 優勝：今屋 準優勝：東区 3位：千草

個人の部 優勝：岡元 道行さん（今屋）

準優勝：佐藤涼太郎・恵太郎さん（東区）

三 位：吉行 努さん（町区）

〔庄内ふれあい号 出発式〕

庄内地区まちづくり協議会（会長：釘村美千也）が都城市から委託を受けて運行する庄内地区コミュニティバス「庄内ふれあい号」の出発式が11月17日（木）にありました。

式では、池田宜永市長が「コミュニティバスの運行は、地域の大きな力になる。大いに利用してください。」と挨拶。

また、コミュニティバスの名付け親となった庄内町の川内秀



男さんに釘村会長から感謝状が贈呈された後、市長ほか地区の代表6人が「庄内ふれあい号」の安心・安全な運行を願ってテープカットをし、当日の運行経路である東西町線に向けて出発しました。

なお、路線図・時刻表は庄内地区公民館にも置いてあります。